

子育て支援の充実 本市に産院の誘致を!!

小金井勉 議員



問 産院の誘致について伺います。市長の選挙公約である産院の誘致についてですが、ご存知のとおり、今年3月末で東金市の秋葉産院が産科を廃止したことから、本市を含む山武郡管内の6市町には産科施設は山武医療センターのみとなりました。このため、この地域の妊婦さんは、千葉市や茂原市などの地域の産科施設に行くには不便な状況です。千葉市や茂原市の施設も、自分の地域の妊婦さんを受け入れるのが手いっぱい、中々他の地域の妊婦さんまで受け入れる余裕がないと聞いております。子育て世代の方々に本市に住みたいと思って頂くには、まず近くで安心して子供を産める場所が必要ではないでしょうか。産院の誘致について、市としてどのよ

うに取り組んでいくのか、また今後に見通しはどうか、お伺い致します。答 市内には出産できる医療施設がなく、また近隣にも非常に少ないことから、産院の誘致は本市にとって重要課題であるというふうにご認識して、取り組んでいくところでございます。現在進出に意向を示している県内の医療法人と協議を進めさせて頂いております。問 誘致の時期や場所について、市としてどのように考えているのか。誘致のために財政的な支援をするとは考えているのか、お伺い致します。答 場所につきましては、みどりが丘の市有地の一角、これを候補地として協議させて頂いているところでございます。また、誘致に際しまし

ては、財政的な支援を含めまして、市としてできる限りの支援、応援をして参りたいというふうにご考えております。

問 山辺地区の土地改良事業についてお伺い致します。現段階において調査、計画上の課題は何か、その内容とともに、その課題を解消していく上で問題となっていることは何かお伺い致します。

答 事業予定区域を流れる準用河川金谷川にあたる金谷土地改良区域との用排水計画等について、調整を行い、合意形成を図ることが重要課題となっております。

問 事業採択の目的について、お伺い致します。

答 平成29年度には土地改良法手続を経て、平成30年の事業採択を目指しております。

他に、スマートインターチェンジ関連、小中池公園の整備、金谷川改修事業及び大竹地区の排水対策、交通安全対策を質問しました。

真面目に働らく者の代表として

宮間 文夫 議員



皆さん、こんにちは。宮間文夫でございます。しばらくの間、おつき合いのほどよろしくお願い致します。私、このたびの4年間の任期で最後の一般質問でございます。振り返りますと、いろいろなことがありました。大網白里市議会というのは、このような風土なのか、ほんの少しではあります。33年間住人として生活させて頂いたこと、わかっています。また、議員活動も、初当選以来8年間、議員活動をさせて頂いたこと、また、まだ市執行部に対するチェックが市民の代表の一人として不十分であると痛感しております。また、さまざまな圧力から私の議員活動に対して妨害を受けておりますが、そのようなことにくじけず、これからも強き

くじき弱きを助け、みんなが主役の政治を目指して精進、奮闘してまいります。大網白里市に住みたい、住み続けたいと思う人が一人でも多くなるために、それでは以後、発言席より通告したがいまして一般質問をさせていただきます。

問 本市におきましては、スポーツを通じた子供の人格形成・育成について、どのような役割で考えられ、活動されておられるのか、お聞きします。

答 子供達がスポーツに親しむことにより、体力や技術の向上のみならず、人とかかわっていく事を通して、豊かな人間性や社会性が生まれていくものと考えております。現在、市のスポーツの普及推進にかかわる取り組みとしては、体育協会やスポーツ推進委員、各種スポーツ団体との

住み続けたい街づくりをめざして

上家 初枝 議員



1. 市長の政治姿勢について
問 TPP、安全保障関連法案について、市長の見解を伺います。

市長 現在国において安全保障関連法案が審議されております。国際情勢の変化も踏まえ、違憲・合憲という立場はありますが、国会で十分議論して頂きたい。TPPは現在交渉中です。本市基幹産業への影響は大い。政府にはしっかりと対応して頂きたい。

2. 介護保険について
問 要支援1、2の受け皿づくりについて伺います。

答 訪問介護・通所介護を市が行う地域支援事業として、本年度中の移行に向けて検討しております。現行の事業所でのサービスはそのまま、生活支援などのサービスは移行後に整備し、平成37年度までに多様な

サービスの充実を図っていく予定です。当面は従来のサービスを受けることが出来ます。

3. 子育て支援について
問 教科書選定について、展示場所住民への周知、審議会への傍聴の有無について伺います。

答 県内24の教科書センターでの展示、山武地域では東金図書館が県の指定を受けております。今後は展示会の案内をホームページ、広報などで周知、採択後の教科書は市の図書室に保管の方法で準備しております。教科書採択審議会の傍聴については、開かれた形にすべく、県の指導を受けてまいります。

問 児童館設置について伺います。

答 子ども達の安心・安全な集いの場として整備を検討。大網小隣接地

も候補地の1つです。

4. 生活支援について
問 マイナンバー制度、10月から市民に「通知カード」が送付され、来年1月から運用とあります。準備状況等伺います。

答 マイナンバー制度は、氏名・住所・生年月日・所得・税金・年金等の個人情報一元化するもので、来年1月から社会保障と税、災害対策の3分野を中心として利用予定です。3日に成立した改正法は、預貯金口座との結びつけ、予防接種の履歴、特定検診情報、金融や医療分野での利用範囲も拡大されることになりました。現在取り扱う事務ごとに運用システムの改修を行っており、また、特定個人情報保護評価の実施、関係例規の整備などへの対応を進めております。

※その他、18歳までの子ども医療費、認可外保育への支援を質問しました。

「地方創生の取組み」について

北田 宏彦 議員



問 「長期ビジョンと総合戦略」策定の進捗状況について伺いたい。

答 審議会や議会の意見等を踏まえ、市民の意見を伺い策定を進めていく。問 「総合戦略」策定にあたり、地域経済分析システムをどう活用しているのか。また、統合型GIS（地理情報システム）、公開型GIS、JAMを導入し事務の効率化と市民の利便性向上を図ってはどうか。

答 リーサスを参考に人口の動向、特徴を分析した。GIS導入の必要性、効果等について検討している。

問 「地方創生先行型」の上乗せ交付金300億円が配分されるが、本市の対象事業について伺いたい。

答 増徳保育所隣接地の児童福祉関連施設を整備する事業に充当する。問 「新型交付金」1,000億円

の対象事業の取組みについて伺いたい。

答 必要な事業に新型交付金の活用が図れるよう対応していく。

問 プレミアム商品券の販売結果について伺いたい。

答 販売待ちの列ができたが、大きな混乱はなく、円滑に販売ができた。

問 農業振興について

答 「6次産業化ネットワーク活動交付金」を活用した取組みをしてはどうか。

答 農家への意向調査を実施し、生産、加工、販売までの一体化した産業を推進していく。

問 「大網白里産米」のブランド化を推進してはどうか。

答 ブランド米の普及、PRを図り、新たなブランド米を発掘するなど鋭

意取り組んでいく。

問 無人ヘリコプターによる水稲の病害虫防除事業に補助金交付してはどうか。

答 他市町の状況とこれまでの経緯などを踏まえ研究していく。